

海老名市立杉本小学校 学校運営協議会 議事録
(令和5年度 第2回)

1 日時 令和5年9月12日(火) 10:00~12:00

2 場所 海老名市立杉本小学校 多目的室

3 出席委員 瀧澤美穂子委員長、藤吉ひとみ委員
鈴木亜矢委員、及川晋二委員、松永剛委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

小川校長:夏休みが明け、9月になったがまだまだ暑い日が続いている。それに加え、感染症の流行がみられるので、この会議ではマスクの着用をお願いしたい。学級閉鎖も現在2クラスあり、他のクラスでも感染者が数名みられる。そのような中ではあるが、感染症対策を行い、音楽朝会を計画している。先日、台風の接近に伴い修学旅行を延期とした。11月29日、30日を予定している。運動会、ふれあい広場など、多くの行事が安全に行えるよう児童、教員の健康・安全に留意して取り組んでいきたい。

(2) 委員長挨拶

台風、コロナ、交通事故等、様々なことが二学期の始まりとともに起こっている。こどもたちの健康・安全を地域も気を付けて見守っていきたい。また、学校の行事も多く行われるようになったので、協力していきたい。

(3) 学校経営について

○全国学力状況調査の結果について

鈴木教務:全体的に全国平均よりも上の結果となった。

12月に保護者に配布する資料の草案をもって説明していくので、会議後に回収させてもらう。

国語においては、漢字や読み取りの正答率が高く、要約、敬語等に課題がみられる。

算数においては計算、正方形の性質の正答率が高く、割合、三角形の面積に課題がみられる。

質問事項においては、学習の有用性、取り組む姿勢に前向きな回答が多くみられていた。

良いところを評価し、声かけを意識した指導をこれからも行っていく。

松永委員：昨年度の結果との違いはあるか。

鈴木教務：ほぼ同じような結果となっている。質問事項は今年のほうが前向き。

松永委員：学年のカラーに即してPTAも橋梁していきたいと考えている。また、ICT等の活用も期待している。

瀧澤委員長：前向きな児童が多いことは好ましい。様々な活動に取り組んでいってほしい。校長、教頭からは何かあるか。

小川校長：グラウンドデザインに向けて少しずつ成果が出ている。今後も教員とともに取り組んでいきたい。

奥原教頭：行事が多く行われるようになってきた。学習したことがその中で生きることを期待している。

○学校行事について

小川校長：10月14日、運動会、雨天時は順延を予定している。

次の週には1～4年生の遠足

11月2日、6年生の連合運動会、11月25日ふれあい広場

11月29、30日修学旅行 12月1日イングリッシュデイ

12月22日終業式

ふれあい広場ではPTAの力を多く貸していただくことになる。

松永委員：市内のPTAも縮小の方向性である。ふれあい広場におけるPTA催しものも減らしていく。その代わりに地域の団体などに声をかけ、出展を依頼している。

野球チーム(2チーム)、※サッカーは日時の都合が合わなかった。

ドッジボール、バスケットボール

また、消防団、危機管理課のブースも出してもらえるよう話している。

今回はPTAもそこに参加するが、次年度は縮小する。

藤吉委員：もちつきは実施するか。

松永委員：PTA本部が実施する。

鈴木委員：以前、ボイラーを購入したが、それを使うのか。

松永委員：このところ使っていない。かまどだけでの実施を考えている。

奥原教頭：ボイラーの所在を確認しておく。

松永委員：子どもたちが喜んでくれるような企画にしたい。

藤吉委員：米の実りも多いように感じる、地域の力を活用して、良い行事にしてもらいたい。おやじの会などでも餅つきを行っている。

瀧澤委員長：PTAの組織等の改革については現在どのようになっているか。

松永委員：アンケートを実施し、学年委員、成人委員を廃止するようにした。9/16にPTA運営委員会があるので規約の改正などについて進めていく。全体は書面開催と学校HPによる通知とする。成人委員の廃止は研修への参加

が低かったことなどから考えていった。今後は市主催の物だけとする。社会教育の場を作ることが目的であったが、情報化社会の中においてはそぐわないものとなったのではないかと考えている。

学年委員はクラス懇談会の司会などを行っていたが、必ず必要なものではないと考えている。

瀧澤委員長：最近のベルマークは集計せず、集めたまま送れば良いことになっている。負担も減るので継続してみてもどうか。

松永委員：集計しなくても良いことは知らなかった。その情報を運営委員会で伝えておく。

瀧澤委員長：PTA 会費はどうなるのか。活動が減った分そこにお金を回さなくてもよくなるので集金額も変わるのではないか。

松永委員：予算の見直しを行ってみる。

先入観で PTA を敬遠している人もいるので、メリットの部分も伝えられるようにしていきたい。

瀧澤委員長：運動会は今年も入れ替え制なのか。

小川校長：今のところ入場制限はかけない。見学席のみ入れ替えを行っていく。

半日開催なので、昼食用の場所取りがなくなるので可能ではないかと考えている。

○令和 6 年度の学校予算について

奥原教頭：教育委員会から委託として「維持管理費」「学校運営費」もらっている。今回確認していただきたいのはそれぞれの学校の特色を生かした教育活動を目指している「学校運営費」について。教員より上がってきているものをまとめたので、資料を見てほしい。

- ・生活科「あきとなかよし」での自然物を用いたおもちゃづくりと「昔あそび」体験の充実
- ・2年生、5年生の農業体験
- ・一年間を通じた野菜をつくる活動による生活単元学習
- ・ICT機器を活用した授業の充実
- ・熱中症対策、救急対応
- ・家庭科クラブの調理器具充実

それぞれ計画書を作成し、現在 707, 808 円となっている。

次年度は申請方法が変わり、取り組みに予算が付くようになった。

また、文具など、継続して使用できるものは「維持管理費」に組み込んでいく。

各事業についてご意見をいただき、良ければ承認をいただきたい。

松永委員：熱中症予防として、「窓に張り付けるシェード」が挙げられているが、どのようなものか知りたい。消防法によっては届け出が必要となる。飛散防止等のシートは火災時に消防員の妨げになることがあるため。

奥原教頭：どのようなものかを確認し、その対応も調べてみる。

瀧澤委員長：計画の物を承認する。有効に使ってもらいたい。

(4) 授業参観

※ 授業参観は学級閉鎖等、児童の健康状態から今回は実施しない。

(5) 児童の生活について

※ 授業参観の中止により、次回に行う。

(6) ボランティアについて

小川校長：6年生のキャリア教育にむけて様々な職業の方から話を聞きたいと思っている。候補者はいるだろうか。

松永委員：どのような職業を考えているのか。

小川校長：児童の生活と離れていても、近くてもよいと考えている。サッカー選手やシステムエンジニア、スーパーの店長や飲食店など、児童が将来の職業について関心や夢が持てるとよい。

及川委員：キャリア教育は年間を通して行う予定か。次年度も継続するのか。

小川校長：現在の6年生を対象に行うので、今のところ、年度いっぱい考えている。次年度は不明である。

及川委員：どのような話が良いのか。

小川校長：写真などを交えてその仕事のエピソード、やりがいなどを話してくれると嬉しい。講師の話を学年で聞くような形を考えている。

小川校長：1年生の昔あそびのボランティアも考えているが、3年以上期間が開いてしまった。そのため、お願いできる人がいなくなっている。

瀧澤委員長：学校応援団にも協力を確認してみる。

鈴木委員：しめ縄づくりのボランティアは見つかったか。

小川校長：米作りの竹内さんの叔父が協力してくれることとなった。

(7) その他

瀧澤委員長：交通事故の報告があったがその詳細を聞きたい。

小川校長：下校中、通学路の横断歩道上で車と接触した。

自宅近くであったため、ともに下校していた子がすぐに保護者に連絡し、対応することができた。検査の結果、大きなダメージはなく、先日退院している。

瀧澤委員長：事故防止に努め、地域の見守りも充実させていきたい。

次回の、学校運営協議会は、令和5年11月25日（土）授業参観、ふれあい広場と同時に開催する。